

～ メ モ ～

さくら湖自然環境 フォーラム2013

～「さくら湖」流域の自然環境の魅力を見つめ直す



と き : 平成25年10月8日(火) 13:00～15:40

と ころ : 三春交流館 まほらホール

★主催：さくら湖自然環境フォーラム実行委員会

(三春ダム維持管理協議会 国土交通省三春ダム管理所 一般財団法人水源地環境センター 福島県土木部河川港湾総室河川整備課
応用生態工学研究所 三春町教育委員会 中妻まちづくり協会 中郷まちづくり協会 さくら湖流域協働ネットワーク)

★協賛：一般社団法人 東北地域づくり協会

★後援：福島民報社 福島民友新聞社 大滝根川流域生活排水対策推進協議会

★問い合わせ先：実行委員会事務局 TEL 0247-62-3837



さくら湖自然環境フォーラム実行委員会

開催主旨

三春ダム(さくら湖)は、平成10年3月に完成し、地域に開かれたダムとして、さくら湖周辺における流域住民の環境学習の場として利用されております。平成12年から、さくら湖の自然環境の変化や保全の方向性を示す目的でフォーラムを開催し、広く意見をいただいております。

第14回目(平成25年度)は、「『さくら湖』流域の自然環境の魅力を見つめ直す」をテーマとし、さくら湖でダム湖生態系の植物、昆虫、魚、水質等について最先端の研究を行っている研究者によるさくら湖の自然に関する講演と地元小学生による自然環境に関する研究発表を行い、小学生を含む地域の方々にさくら湖流域の自然の豊かさや素晴らしさを再認識してもらう機会として開催します。



プログラム

さくら湖自然環境フォーラム

13:00~13:30

展示・体験コーナー (ホワイエ)

13:40

開会のあいさつ さくら湖自然環境フォーラム実行委員会 会長 鈴木 義孝

【第1部】 研究報告・発表

13:45~14:15

(1) 『外国から来た魚に対するさくら湖での取り組み』

応用生態工学研究所長 沖津 二郎 氏

(2) 『さくら湖の水と生き物を守ろう』

中妻小4年 大田 耀介 君・佐藤 美由 さん・渡邊 悠真 君

『赤しそで酸性・アルカリ性を調べよう』 中郷小6年 宗像 馨子 さん

14:15~14:20 休憩

【第2部】 さくら湖での研究成果

基調講演

14:20~14:50

『 岸辺に生える植物が織りなすさくら湖生態系 』

講師 埼玉大学大学院理工学研究科教授 浅枝 隆 氏

パネルディスカッション

14:50~15:40

『 研究から見えてきたさくら湖の特徴 』

進行 大阪府立大学名誉教授 谷田 一三 氏

報告者 埼玉大学大学院理工学研究科教授 浅枝 隆 氏

弘前大学教育学部理科教育講座教授 大高 明史 氏

滋賀県立琵琶湖博物館研究部専門学芸員 中井 克樹 氏

東北大学大学院工学研究科准教授 梅田 信 氏

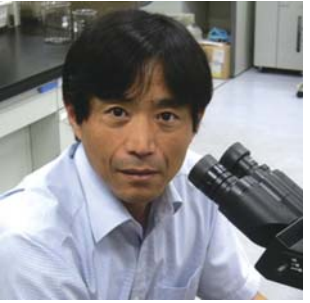
応用生態工学研究所 浅見 和弘 氏

15:40

閉会のあいさつ さくら湖自然環境フォーラム実行委員会 副会長 小山 幸男

基調講演 『 岸辺に生える植物が織りなすさくら湖生態系 』

講師 埼玉大学大学院理工学研究科教授 浅枝 隆 氏



【講師プロフィール】

1978年 東京大学 大学院工学研究科修士課程修了。埼玉大学工学部助手、東京大学工学部助教授、埼玉大学工学部助教授、埼玉大学大学院理工学研究科助教授を経て、現職。水域生態系において、現地観測、室内実験、数学モデルの開発やそれを用いた生態解析に従事している。

専門：応用生態学、特に水域の生態学

所属学会・委員会：土木学会、応用生態工学会、水文・水資源学会、日本陸水学会、日本生態学会、日本建築学会

研究成果報告 『 研究から見えてきたさくら湖の特徴 』



コーディネーター

谷田一三 大阪府立大学名誉教授・客員教授 理学博士

専門：水生昆虫学、河川生態学

所属学会・委員会：日本生態学会、日本昆虫学会、日本陸水学会、応用生態工学会(会長)

大阪府立大学総合科学部講師、助教授、教授、大阪府立大学院理学研究科教授を経て、現職。河川の応用生態工学や、日本産トビケラ類の分類や生態について研究している。



パネラー

大高明史 弘前大学教育学部理科教育講座教授 理学博士

専門：動物分類学、淡水生物学

所属学会・委員会：日本陸水学会、日本動物学会、日本動物分類学会、日本BICER(バイカル国際生態学研究所センター)協議会、青森県自然誌研究会



中井克樹 滋賀県立琵琶湖博物館研究部生態系研究領域・専門学芸員 理学博士

専門：環境保全復元学

所属学会・委員会：日本生態学会、日本陸水学会、応用生態工学会、日本魚類学会、日本貝類学会

滋賀県教育委員会琵琶湖博物館解説準備室学芸技師、琵琶湖博物館主任学芸員を経て、現職。外来魚など侵略的外来水生生物の生態の研究や防除手法の開発に携わっている。



梅田 信 東北大学大学院工学研究科 准教授 工学博士

専門：水工学 環境水理学

所属学会・委員会：水文・水資源学会、ダム工学会、土木学会



浅見和弘 応用生態工学研究所 工学博士

専門：植物生態学

所属学会・委員会：応用生態工学会、水環境学会、日本生態学会

三春ダム冠水前の平成7年より、三春ダムの植物、陸上動物、魚類、気象、水環境の研究をしている。